

【講師選定理由に関して】

選定した講師名 お笑い芸人 マテンロウ（アントニー氏 大トニー氏）

関田 将人 氏

【選定理由】

- ① スポーツの多くの魅力を、楽しさとユーモアをもって子供たちに伝えやすくするために、テレビやインターネットなどで全国的に活躍されている芸人や新潟県で活躍している芸人を講師に起用します。それにより子供の集客に期待ができ、来場者に楽しく講演を聞いていただくことができます。
- ② スポーツ経験のある芸人を呼ぶことで、たとえトップアスリートにはなれなくても、幼少期から今日までのスポーツ経験がどのように役立っているのかを、ユーモアを交えながら語っていただくことができます。子供たちには、スポーツを新たに始める、そのまま続ける契機を、大人には子供にスポーツに触れさせ意義を考える契機を提供することができます。
- ③ 複数名の団体で来ていただくことで、一人の観点のみを語ってもらうのではなく、多くの視点からスポーツの魅力を伝えられます。また来場者との参加型例会を行うことも考えており、参加者には語ってもらったスポーツの魅力をより楽しく、印象に残る講演ができものと考えます。

スポーツは身体を鍛えトップアスリートになるということだけで、取り組む目的や成功として捉えてはいけません。非認知能力を養うことにも優れた効果があります。学力などの学校で習うことのできる以外の能力を養うことができます。

今回お笑い芸人を講師として選定し、幼少時代から今日までに、彼らがスポーツから得られた魅力や、経験が自身の人間形成や社会においてどのような影響を現在与えているのかを伝えていただきます。お笑い芸人である彼らだからこそ、スポーツの魅力をおもしろく楽しく子供と大人に伝えていただくことができます。

子供たちがスポーツを始める、続ける契機を提供できる方として、スポーツ魅力を存分に伝えることができるお笑い芸人こそ講師として適任であると考えました。



マテンロウ（アントニー氏 大トニー氏）

【プロフィール】

●アントニー 本名：堀田 世紀 アントニー（ほりた せいき アントニー）、1990年2月9日（29歳）

小さな頃から体が大きく、小学5年生の時の身長は172cmあった。小学生時代は野球をやっており、投手で四番を任せられ、投手としては時速120kmの球を投げ、野手としては27打席連続長打を記録し、『板橋の怪物』とまで呼ばれていた。野球は2018年現在でも草野球を続けており、通行人にアルフレド・デスパイネと間違われたことがある。阪神タイガースのファンである。球場へ観戦に行くこともある。

●大トニー 旧芸名：大野 大介（おおの だいすけ）、1990年2月15日（29歳）

ボケとツッコミネタによって変わるが、主にツッコミ・ネタ作り担当。立ち位置は右。



関田 将人氏

【プロフィール】

1985年05月27日

出身地：新潟県 三条市

趣味：陸上競技観戦（特に箱根駅伝）、アパート外観観察巡り、サッカー観戦（アルビレックス新潟）、野球観戦（日本ハム）

特技：歴代のオリンピック開催地を10秒以内に言う

出身/入社/入門：2004年 NSC 東京校 10期生



原 晋 氏(はらすすむ)

【プロフィール】

●1967年3月8日生まれ

●世羅高校から中京大学進学し卒業後は中国電力陸上競技部に入部

1995年 現役引退をし 2004年 青山学院大学監督に就任

● 中京大学を卒業後ランナーとして創部したての中国電力に入社するが、故障が原因で5年で現役を引退することに。退部後は社員として10年間中部電力営業員として働く。新規事業を立ち上げる子会社の5人の1人に選ばれて、その会社を社員100名以上の規模まで成長させたりする。その後2004年より青山学院大学駅伝チーム監督に。第91回東京箱根間駅伝競走(2015年1月)に、青山学院大学として史上初の往復路・総合優勝を果たして以降は、陸上指導者業の他にも講演活動や、テレビタレント的な存在として、数多くのマスメディア出演(バラエティ・ワイドショー・トーク・情報・特別番組・テレビドラマ・コマーシャル等)を積極的に行っている。

【選定理由】 抜群の知名度とオリンピックイヤーでの競技熱の高まりもあり集客力が期待できる。また自身の社会人時代の経験はスポーツにをやってこられた実績とどのように結びついているのか、自身の教え子の中で現在どのように社会に羽ばたいていっているのかを語っていただくことができるため。

【選定しなかった理由】 オリンピックイヤーも重なり高額な講演料が想定されるため。講演料次第では呼んで講演をしていただくため現在第2候補として講演料を確認中。



【プロフィール】

●1981年7月8日生まれ

●元サッカー日本代表 現 AuB（オーブ）株式会社代表取締役

●静岡県に生まれ育ち、小学校時代は全国準優勝、中学時代は全国優勝を成し遂げる。

高校は東海大翔洋高校へ進学し、その後Jリーグ浦和レッズに入団する。その年にレギュラーを勝ち取ると2015年シーズンで引退するまで浦和レッズにとって欠かせない選手として活躍。2006年にオシム監督が日本代表監督に就任すると、日本代表に選出され、初戦でスタメン出場。以後、オシムジャパンとして唯一全試合先発出場を果たす。現在は腸内環境を整える仕事を通してスポーツ選手をサポートするなど、ビジネスマンとしても活躍している。

【選定理由】サッカー教室などを通し子供と触れ合う機会も多く、またコメンテーターとしても活躍中である。また現役引退後は起業家としてビジネスの世界においても活躍中である。サッカーを通して得られたこと、得られたものがビジネスではいかに役立っているのかを語っていただくに適任であると考え。

【選定しなかった理由】講演料が予算からオーバーであったこと。また集客にインパクトが弱く、特定層のみでの講演になってしまうことが予想されるため。